

令和4年度観光振興施策実施状況報告書(個票)

No.1

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

▼ (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	①サイクリング観光の推進
-----	--------------

ねらい

「サイクリストの聖地」としての認知度が高まっている瀬戸内しまなみ海道を中心として、サイクリングの経済効果も念頭に置きつつ、引き続き県内全域で自転車を活用した観光振興を図り、次の5年間で愛媛県を「サイクリングパラダイス」として確立することを目指すとともに、四国の「サイクリングアイランド」を推進するなど、各種取組みを進める。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○女性・ファミリー層への裾野拡大やサイクリングプロモーション展開など自転車新文化の普及推進 ○しまなみ海道と隣接する愛媛県側のエリアに「グレーターしまなみ・えひめ」を設定し、交流人口の拡大 ○サイクリングしまなみ2022を開催し、国内外の参加者にしまなみ海道の魅力を発信。 ○瀬戸内しまなみ海道における自転車通行料金の無料化や自転車道利便性向上事業の実施 など
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○尾道市と連携した広域レンタルサイクルサービス(乗捨てシステムあり)の実施(今治市) ○地元高校生と地域住民を巻き込んだ、「E-BIKE・予土線・四万十川」のイベント実施(鬼北町) ○ラジオやテレビCMなどで自転車を活用した、伊予市内の魅力発信。
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○サイクリングガイドスキルの向上のためインバウンド向けファミツアーを実施(愛媛DMO) ○町内の景勝地を巡り町特産品を使用した食事を提供するサイクリングイベントの開催(愛南町観光協会) ○E-BIKEレンタルによる宇和島市内の自然景観や歴史的町並み等を散策したサイクリングを推進(宇和島市観光協会) ○地域の観光振興拠点におけるレンタサイクル事業の実施(各観光協会) など

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、サイクリングしまなみ2022や石鎚山ヒルクライムなどの大型のサイクリングイベントを開催した。さらに愛媛サイクリングの日に合わせた自転車イベントを開催しサイクリング観光を推進したほか、E-BIKEの普及やガイド人材の育成等を通じた着実な裾野拡大に取り組んでおり、今後もサイクリングアイランド四国の実現に向けて、自転車新文化を推進する本県からサイクリングによる観光誘客を戦略的に進める。

No.2

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

▼ (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	②四国遍路の世界遺産登録推進
-----	----------------

ねらい

平成27年に日本遺産に認定された四国遍路について、四国4県で連携し、インバウンドの取り込みも視野に入れながら、世界遺産への早期登録に向けた各種取組みを進める。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○文化審議会から示された「資産の保護措置」の実現に向けた52番・太山寺、53番・圓明寺、54番・延命寺、57番・栄福寺、59番・国分寺の史跡指定調査の実施 ○文化財調査結果を報告する遍路道ウォーキングや、「空海と四国遍路展」の開催し、四国遍路の魅力を発信
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○四国のみち施設の維持管理・補修による利用者の安全確保及び満足度向上(西条市ほか)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○旧遍路宿を活用した地元の活動等を紹介する「四国遍路講座」や啓発用のパンフレットやのぼり等の広報物をリニューアル、YouTubeを活用したプロモーション事業の実施(四国遍路世界遺産登録推進協議会) ○山口県や福岡県で開催された日本遺産サミットへの出展(四国遍路日本遺産協議会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

日本遺産に四国遍路が認定されるなど外国人の四国遍路への関心度は高く、資産の保護措置の実現に向けて、平成30年度から札所の史跡指定等を四国4県で計画的に進め、遍路道も各市町で史跡指定に向けた調査を行うとともに、シンポジウム等により普遍的価値の証明にも取り組んでおり、引き続き世界遺産登録と遍路文化の継承に向けた取組みを加速する。

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上
 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	③県内主要観光エリアの魅力向上
ねらい	
全国的な認知度を誇る道後温泉を中心とした松山エリアを核として、国内外から本県への誘客促進に努める。また、国際サイクリング大会の開催等をきっかけとして、国内外における認知度が高まっている瀬戸内しまなみ海道を、新たな愛媛ブランドの柱として確立させることを目指す。さらに、豊かな自然・食・歴史文化を有する南予地域を、次の愛媛ブランドの柱として成長させる取組みを進める。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	○「いやしの南予」観光プロモーション(商品造成、体験プログラム、バス助成など)を通じた誘客促進 ○南予地域の西日本豪雨災害からの復興を後押しする「えひめ南予さずな博」を開催し、各種集客イベントをはじめ、ワーケーションのモデルコース開発の受入体制づくりなど持続可能な地域づくりを推進
市町	○リアル宝探しや巨大3D迷路などの体験型イベントを実施し松山城の魅力を発信(松山市) ○屋形船を利用した方に料金の割引制度等を実施(大洲市)など
民間	○専門人材を登用して地域の観光資源の強みを活かした着地型旅行商品の企画・開発(愛媛DMO) ○「観光人材養成講座」を開催し、富裕層のインバウンドの受入を備えた人材育成(愛媛DMO)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
体験型コンテンツを核とした観光活性化を図るため、市町と連携して継続的な情報発信と誘客促進に取り組んでおり、豪雨災害からの創造的復興を後押しする「えひめ南予さずな博」の開催を通して、「いやしの南予」ブランドの魅力を更に高めることができた。今後も「道後」「しまなみ」に続き「いやしの南予」を全国に誇れる観光ブランドとして育成する。	

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上
 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	④新たな観光資源の発掘とストーリー化
ねらい	
本県の海・山・川の豊かな食材や、ご当地グルメを活用するなど、食を切り口とした誘客活動を行う。また、平成27年に国定公園指定60周年を迎えた西日本最高峰の石鎚山の更なる魅力の創出とブランド力を図るなど、関係市町との連携のもと、愛媛の山観光の推進を図るほか、幅広い視点からオンリーワン愛媛の発掘とブラッシュアップに努める。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	○東予東部地域のものづくり産業の活用や「石鎚山々登山部」を任命しSNSを活用して地域の魅力を発信 ○デジタルポスター作成や高校生を対象とした人材育成事業による東予の歴史文化資産を活用した交流人口の拡大
市町	○地方創生インターンで提案があった星空観賞会などのナイトタイムコンテンツの造成(新居浜市) ○いしづち編集学校を開講し、地域資源を活用して活性化させる人材を育成(西条市) ○地域資源を活かしたブランド商品「SAKURA select」の商品開発や情報発信(東温市) ○卯之町駅や商店街をうさぎ提灯でライトアップし、西予市への誘客を促進(西予市)など
民間	○石鎚山系でのエコツアー体験等を通じたエコツーリズムの推進(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○AI判定技術を活用した「四国で出会える世界の有名スポットコンテスト」の実施(四国ツーリズム創造機構) ○日本初の養殖マグロ一本釣り体験の着地型旅行商品を企画(愛媛DMO)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」の成果を継承し、オンラインを活用しながら、石鎚山をはじめとした山やものづくり産業など東予地域の新たな観光資源や南予での着地型旅行商品を企画するなど、各地域の魅力発信を図った。今後も、各地域の特色を活かした観光プログラムの開発など誘客力のある観光資源のブランド化を推進する。	

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上
 (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑤着地型観光プログラムの育成
-----	----------------

ねらい

着地型観光は交流人口の拡大をもたらし、地域活性化に大きく寄与することから、市町・民間事業者等と連携を図りながら、着地型観光プログラムの育成を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○オンライン商談会や旅行博への参加による旅行商品の販売促進 ○コロナの感染状況を見極めながら、県内宿泊旅行代金割引の実施 ○歴史的・文化的建造物景観などを活用した新たな観光資源の創出・保全 など
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○俳句をテーマとしたまち歩きの実施や俳句ガイドの育成による観光誘客(松山市) ○酒蔵を活用した着地型広域観光旅行ツアーの開発(松山市、東温市、砥部町) ○宿泊キャッシュバックキャンペーンによる「いしづちエリア」の誘客促進(西条市) など
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○観光事業関係者を対象としたファミトリップの実施、着地型旅行商品のブラッシュアップ(愛媛DMO) ○手ぶらで町内の文化施設や商店、飲食店を巡る小さな周遊旅チケットの販売(内子町観光協会) ○面河ダム公園を活用した着地型の自然体験のイベントを開催((株)ソラヤマいしづち) など

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

新型コロナウイルスの感染対策を図りながら落ち込んだ観光需要を喚起するため、全国旅行支援や県民割の実施や県内の歴史的建造物とや自然環境等を活用した新たな観光振興を取り組むことができた。今後は、ウィズコロナを踏まえ、観光ニーズの変化を的確に捉えつつ着地型観光プログラムを開発するなど、持続的な観光誘客に繋がる新たな取組みを支援する。

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上
 (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑥滞在型観光・ニューツーリズムなど多様な観光の推進
-----	---------------------------

ねらい

県内全域での旅行者の滞在日数の拡大を図るため、滞在型観光を推進する。また、様々なニューツーリズムや産業観光、アニメ・漫画等を活用した誘客等の取組みも生まれていることから、多様な観光を推進するとともに、多人数の宿泊により大きな経済波及効果を生み出すMICE誘致にも取り組む。さらに、観光客の様々な宿泊ニーズに対応するため、しまなみエリアや南予地域等において農林漁家民宿等を活用するなど、宿泊形態の多様化に向けた検討を行う。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○バス、タクシー等を活用した旅行商品の造成支援 ○マレーシアや台湾等とのスポーツを通じた交流人口拡大による地域活性化と国際交流の推進 ○農林漁家民宿開業支援や受入体制整備のための研修会開催等によるグリーンツーリズムの推進 など
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○広島・瀬戸内・松山ルートを定着させる修学旅行の誘致活動(松山市) ○上島町観光協会と連携してエコツーリズムの体験プログラムの充実(上島町) ○地域の観光素材を活用したアドベンチャーツーリズムの商品造成の検討(東温市) ○関西圏をターゲットとした旅行商品の造成及び誘客促進(八幡浜市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○石鎚山系エコツーリズムの推進(石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○面河ダム公園等でのエコツアーやキャンプヨガなどアウトドアアクティビティイベントの開催(ソラヤマいしづち) ○地域産品や伝統芸能を活用したワークショップの開催(東温市観光物産協会) ○四国西予ジオミュージアムの開館による四国西予ジオパークを活用した観光振興の推進(西予市観光物産協会)など

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

多くの観光消費を生み出す滞在型観光の定着に向け、周遊観光タクシーの導入など愛媛県内の周遊観光できる移動手段を拡充し、県内観光を促進した。県内各地で友好国とのスポーツを通じた国際交流の推進や県内のスポーツイベントの誘致活動などニューツーリズムの推進・定着化が図られており、今後も地域の特色を生かした滞在プログラムの開発・育成による新規観光客獲得とリピーター化を促進する。

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

▼ (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑦観光客にやさしいまちづくりの推進									
ねらい	観光客が安心感をもって滞在できる観光地とするために、観光案内、交通標識の充実など、観光客の視点に立ったまちづくりを推進する。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○しまなみ海道におけるレンタサイクル広域乗り捨てシステムの検討、サイクリングの環境整備への支援 ○県公式観光サイト「いよ観ネット」における利用者視点での観光情報視点 ○二次交通機関や宿泊施設などに自転車を積載・保管できる環境整備への支援 など</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○多言語(英語・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語)翻訳QRコード観光情報看板を135ヶ所整備(内子町) ○観光拠点における案内所運営による観光客への情報提供及び域内周遊促進(各市町) など</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○県内の市町や観光協会等が発信しているSNS等をまとめたサイトの開設(愛媛DMO) ○いよ観ネット内のGoogleマップ上での、各地で行われる季節別のイベントや観光情報を発信(愛媛DMO)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○しまなみ海道におけるレンタサイクル広域乗り捨てシステムの検討、サイクリングの環境整備への支援 ○県公式観光サイト「いよ観ネット」における利用者視点での観光情報視点 ○二次交通機関や宿泊施設などに自転車を積載・保管できる環境整備への支援 など	市町	○多言語(英語・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語)翻訳QRコード観光情報看板を135ヶ所整備(内子町) ○観光拠点における案内所運営による観光客への情報提供及び域内周遊促進(各市町) など	民間	○県内の市町や観光協会等が発信しているSNS等をまとめたサイトの開設(愛媛DMO) ○いよ観ネット内のGoogleマップ上での、各地で行われる季節別のイベントや観光情報を発信(愛媛DMO)
実施者	取組内容									
県	○しまなみ海道におけるレンタサイクル広域乗り捨てシステムの検討、サイクリングの環境整備への支援 ○県公式観光サイト「いよ観ネット」における利用者視点での観光情報視点 ○二次交通機関や宿泊施設などに自転車を積載・保管できる環境整備への支援 など									
市町	○多言語(英語・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語)翻訳QRコード観光情報看板を135ヶ所整備(内子町) ○観光拠点における案内所運営による観光客への情報提供及び域内周遊促進(各市町) など									
民間	○県内の市町や観光協会等が発信しているSNS等をまとめたサイトの開設(愛媛DMO) ○いよ観ネット内のGoogleマップ上での、各地で行われる季節別のイベントや観光情報を発信(愛媛DMO)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	<p>宿泊施設や交通機関などに自転車を積載・保管できる環境やレンタサイクルの乗り捨てシステムを検討するなど誰でもサイクリングできる環境整備をすすめるとともに、県内各地でWEBや観光案内所等を通じた周辺観光地情報や多言語での情報発信を継続しており、観光客目線でのストレスフリーな観光地域づくりに取り組んでいる。今後は、ウズコロナを踏まえた受入環境の整備や観光案内の強化を図る。</p>									

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑧インパクトのあるテーマに沿った総合的な観光プロモーションの展開									
ねらい	本県の魅力的な観光資源を全国に発信し観光客誘致に繋げるため、インパクトのあるユニークなキャッチコピーを用いたPR活動や、本県イメージアップキャラクターみきゃんを活用するなどの方法により、総合的な観光プロモーションの展開を図る。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○映画関連イベント(ドライブインシアター、シンポジウム等)、愛顔感動ものがたり映像化コンテストの実施 ○コロナ禍で生じた「安心・安全な旅行」の実施に対応したPR動画等を発信し、愛媛県の魅力を全国に発信 など</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○プロ野球の球場でPR動画の放映や物販、観光パンフレットを配布し、県外の誘客を促進(新居浜市) ○WEBでのリスティング広告による「見込み顧客群」への情報発信(内子町) ○驚きと感動をもたらすストーリー性のある動画の募集と受賞作品を観光PRに活用(伊方町) など</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○大手アウトドア総合メーカーとの連携による会報誌への記事掲載及び大規模オンラインフェアでの石鎚山系の情報発信(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会) など</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○映画関連イベント(ドライブインシアター、シンポジウム等)、愛顔感動ものがたり映像化コンテストの実施 ○コロナ禍で生じた「安心・安全な旅行」の実施に対応したPR動画等を発信し、愛媛県の魅力を全国に発信 など	市町	○プロ野球の球場でPR動画の放映や物販、観光パンフレットを配布し、県外の誘客を促進(新居浜市) ○WEBでのリスティング広告による「見込み顧客群」への情報発信(内子町) ○驚きと感動をもたらすストーリー性のある動画の募集と受賞作品を観光PRに活用(伊方町) など	民間	○大手アウトドア総合メーカーとの連携による会報誌への記事掲載及び大規模オンラインフェアでの石鎚山系の情報発信(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会) など
実施者	取組内容									
県	○映画関連イベント(ドライブインシアター、シンポジウム等)、愛顔感動ものがたり映像化コンテストの実施 ○コロナ禍で生じた「安心・安全な旅行」の実施に対応したPR動画等を発信し、愛媛県の魅力を全国に発信 など									
市町	○プロ野球の球場でPR動画の放映や物販、観光パンフレットを配布し、県外の誘客を促進(新居浜市) ○WEBでのリスティング広告による「見込み顧客群」への情報発信(内子町) ○驚きと感動をもたらすストーリー性のある動画の募集と受賞作品を観光PRに活用(伊方町) など									
民間	○大手アウトドア総合メーカーとの連携による会報誌への記事掲載及び大規模オンラインフェアでの石鎚山系の情報発信(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会) など									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	<p>コロナの影響により、観光客の旅行意識が「安心・安全な旅行」に変化に対応した動画配信や映画関連イベントの開催や各地のスポーツイベント等で市内の観光資源のプロモーションを実施した。今後も引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、オンラインイベントの開催などデジタルマーケティングの手法を活用した情報発信などにより、効果的な観光プロモーションの展開を図る。</p>									

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑨観光と物産の一体的な情報発信									
ねらい	観光地に関する情報や、本県の特産品等に関する情報発信拠点となる施設を県内外において充実・強化することにより、本県を訪れる観光客の利便性を高め、本県のイメージアップ、県産品のPR及び販路拡大を図るとともに物産や食を目的とする観光を推進する。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ECサイト「愛媛百貨店」の設置及び県産品の動画配信による認知度向上と商談機会の創出 ○首都圏アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」での特産品販売、郷土料理提供及び観光情報発信 ○えひめ南予きずな博の開催に合わせて、南予地域の農産物を使ったスイーツの開発・販売 </td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○東温市の観光拠点施設で観光・物産店を開催し、農産品の詰め合わせた福袋や特産品の販売(東温市) ○町公式観光サイト「内子さんぼ」での物販ページの充実(内子町) ○仙台市で開催された観光・物産展や愛媛マラソンでのブースで観光PRを行い、県外からの誘客を促進(宇和島市)など </td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○「えひめ愛顔の観光物産館」での物産販売・観光情報発信、県外SCでの愛媛フェア開催(愛媛DMO) ○各地で開催された物産展で市のブースを出店し、県外からの誘客を促進(松山観光コンベンション協会)など </td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	<ul style="list-style-type: none"> ○ECサイト「愛媛百貨店」の設置及び県産品の動画配信による認知度向上と商談機会の創出 ○首都圏アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」での特産品販売、郷土料理提供及び観光情報発信 ○えひめ南予きずな博の開催に合わせて、南予地域の農産物を使ったスイーツの開発・販売 	市町	<ul style="list-style-type: none"> ○東温市の観光拠点施設で観光・物産店を開催し、農産品の詰め合わせた福袋や特産品の販売(東温市) ○町公式観光サイト「内子さんぼ」での物販ページの充実(内子町) ○仙台市で開催された観光・物産展や愛媛マラソンでのブースで観光PRを行い、県外からの誘客を促進(宇和島市)など 	民間	<ul style="list-style-type: none"> ○「えひめ愛顔の観光物産館」での物産販売・観光情報発信、県外SCでの愛媛フェア開催(愛媛DMO) ○各地で開催された物産展で市のブースを出店し、県外からの誘客を促進(松山観光コンベンション協会)など
実施者	取組内容									
県	<ul style="list-style-type: none"> ○ECサイト「愛媛百貨店」の設置及び県産品の動画配信による認知度向上と商談機会の創出 ○首都圏アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」での特産品販売、郷土料理提供及び観光情報発信 ○えひめ南予きずな博の開催に合わせて、南予地域の農産物を使ったスイーツの開発・販売 									
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○東温市の観光拠点施設で観光・物産店を開催し、農産品の詰め合わせた福袋や特産品の販売(東温市) ○町公式観光サイト「内子さんぼ」での物販ページの充実(内子町) ○仙台市で開催された観光・物産展や愛媛マラソンでのブースで観光PRを行い、県外からの誘客を促進(宇和島市)など 									
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○「えひめ愛顔の観光物産館」での物産販売・観光情報発信、県外SCでの愛媛フェア開催(愛媛DMO) ○各地で開催された物産展で市のブースを出店し、県外からの誘客を促進(松山観光コンベンション協会)など 									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	首都圏アンテナショップ「せとうち旬彩館」等での物産の販路拡大と観光情報の発信など、県外での情報発信力の充実強化を進めているほか、えひめ南予きずな博の開催に合わせて、南予地域の農産物を活用したスイーツ開発・販売、各地で開催された観光・物産展でのPRによる誘客促進など、県産品等を通じた本県の魅力向上を図る。									

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑩メディア、スマホ、SNS等を通じた的確な発信									
ねらい	愛媛県の観光HPである「いよ観ネット」を愛媛観光の情報発信ツールの「核」として捉え、タイムリーで質の高い情報提供ができるツールや、観光客の目線に立った話題性のあるコンテンツを取り入れて充実を図る。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○県観光サイト「いよ観ネット」で県内観光関係事業者の連携による観光スポットやイベントの紹介の特集ページを作成し、積極的な県内観光情報を発信 ○「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」HPで愛媛の観光・物産情報を発信 ○本県出身の著名人が県内を訪問し、テーマに沿った体験を通じて、YouTubeで愛媛県のPR実施。 </td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○20～40代の女性をターゲットとしたウィズコロナを踏まえた新しい生活様式に対応した伊予市の魅力発信(伊予市) ○観光客の動線や物産の売り方などのデジタルマーケティング手法を活かした西予市の情報発信(西予市) ○台湾をターゲットにSNSの情報発信や動画を活用した松山市への誘客促進(松山市) ○WEBサイト・SNS(フェイスブック・ツイッターなど)・メールマガジンによる観光情報発信(各市町)など </td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○専門学校とタイアップした若者目線での観光素材等PR動画の制作(愛媛DMO) ○石鎚山系の魅力をホームページやSNSによる情報発信(石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○観光パンフレット「せいよじかん」増設、SNSでの情報発信(西予市観光物産協会)など </td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	<ul style="list-style-type: none"> ○県観光サイト「いよ観ネット」で県内観光関係事業者の連携による観光スポットやイベントの紹介の特集ページを作成し、積極的な県内観光情報を発信 ○「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」HPで愛媛の観光・物産情報を発信 ○本県出身の著名人が県内を訪問し、テーマに沿った体験を通じて、YouTubeで愛媛県のPR実施。 	市町	<ul style="list-style-type: none"> ○20～40代の女性をターゲットとしたウィズコロナを踏まえた新しい生活様式に対応した伊予市の魅力発信(伊予市) ○観光客の動線や物産の売り方などのデジタルマーケティング手法を活かした西予市の情報発信(西予市) ○台湾をターゲットにSNSの情報発信や動画を活用した松山市への誘客促進(松山市) ○WEBサイト・SNS(フェイスブック・ツイッターなど)・メールマガジンによる観光情報発信(各市町)など 	民間	<ul style="list-style-type: none"> ○専門学校とタイアップした若者目線での観光素材等PR動画の制作(愛媛DMO) ○石鎚山系の魅力をホームページやSNSによる情報発信(石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○観光パンフレット「せいよじかん」増設、SNSでの情報発信(西予市観光物産協会)など
実施者	取組内容									
県	<ul style="list-style-type: none"> ○県観光サイト「いよ観ネット」で県内観光関係事業者の連携による観光スポットやイベントの紹介の特集ページを作成し、積極的な県内観光情報を発信 ○「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」HPで愛媛の観光・物産情報を発信 ○本県出身の著名人が県内を訪問し、テーマに沿った体験を通じて、YouTubeで愛媛県のPR実施。 									
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○20～40代の女性をターゲットとしたウィズコロナを踏まえた新しい生活様式に対応した伊予市の魅力発信(伊予市) ○観光客の動線や物産の売り方などのデジタルマーケティング手法を活かした西予市の情報発信(西予市) ○台湾をターゲットにSNSの情報発信や動画を活用した松山市への誘客促進(松山市) ○WEBサイト・SNS(フェイスブック・ツイッターなど)・メールマガジンによる観光情報発信(各市町)など 									
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○専門学校とタイアップした若者目線での観光素材等PR動画の制作(愛媛DMO) ○石鎚山系の魅力をホームページやSNSによる情報発信(石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○観光パンフレット「せいよじかん」増設、SNSでの情報発信(西予市観光物産協会)など 									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	パブリシティ活動の強化によるメディア露出拡大や「いよ観ネット」での掲載情報の充実など様々な媒体を通じた情報発信により愛媛旅行への喚起を図っている。多様化する観光需要や関心に対応していくため、引き続きWEBやメディア等を通じた戦略的な情報発信により観光誘客を図る。									

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑪コンテンツを活用した情報発信
ねらい	
本県において、様々な映画・テレビ・CM等の撮影が行われるとともに、本県を題材とした舞台作品の上演等も行われており、放映や上演等を通じて本県に大きな集客効果をもたらしていることから、引き続き情報提供やロケーションを誘致する機能の充実・強化を図る。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	○えひめフィルム・コミッションにおいてロケに関する情報提供や、道路・公共施設等の使用許可手続のサポートなど、本県を舞台とする映画やテレビドラマなどのロケ誘致活動を実施(誘致実績:29本) ○Netflix連続ドラマ「離婚しようよ」のロケ地決定に伴う市町や各機関と連携した全面的な撮影支援を実施し、本県の認知度向上
市町	○まさきオフィシャルサポーター(4人)を委嘱し、松前町の魅力発信(松前町) ○道の駅で町キャラクターと記念撮影し、SNS等で発信できるARアプリの制作(鬼北町) ○町ご当地キャラクター「なーしくん」を活用して県内外での観光物産イベントのPR(愛南町) など
民間	○ゆるキャラ「パリイさん」を活用した認知度向上、今治プロモーション動画の制作放映(今治地方観光協会) ○市イメージキャラクター「いのとん」の県内外のイベントでのPR(東温市観光物産協会) ○町内の家庭から着用されなくなった着物を譲り受けて着付け体験事業を実施(内子町観光協会) など
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
テレビ番組の「世界仰天ニュース」やNetflix連続ドラマの「離婚しようよ」など29本の映画・TV・CM等のロケ支援等を行った。今後も本県のイメージアップと観光客誘致に向け、映像関係者への積極的なPR活動を展開し、効果の高いロケ誘致に取り組む。	

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (2) 誘客機能の強化

施策名	⑫えひめファンづくり
ねらい	
平成26年度に運用開始した、本県観光スマホアプリ「みかん人倶楽部」の機能充実を図るとともに、連携したイベント実施等により、えひめファンの増加と観光客の周遊促進を図る。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	○みきゃんやこダークみきゃん等のイメージキャラクターを活用し、みきゃんプロモーション戦略プランに基づいた認知度向上活動を展開 ○愛媛県内のおすすめの飲食店を「まじめし」として特設サイトで情報発信、「食材」「料理人」「歴史・文化」などを焦点としたWEBコンテンツの制作、SNSなどで情報発信
市町	○20～40代の女性をターゲットとしたウィズコロナを踏まえた新しい生活様式に対応した伊予市の魅力発信(伊予市) ○観光客の動線や物産の売り方などのデジタルマーケティング手法を活かした西予市の情報発信(西予市) ○台湾をターゲットにSNSの情報発信や動画を活用した松山市への誘客促進(松山市) ○WEBサイト・SNS(フェイスブック・ツイッターなど)・メールマガジンによる観光情報発信(各市町) など
民間	—
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
みきゃんプロモーション戦略プランに基づき、首都圏等での観光・物産フェアやゆるキャライベントの参加やSNS発信を通じたみきゃんファンの拡大を図った。さらに県内のおすすめ飲食店を特集したページや歴史・文化をテーマとしたコンテンツを情報発信し、全国でのえひめファン獲得やリピーター化に繋げた。今後も、全国的な知名度を誇る「みきゃん」を活用した県内外でのさらなる愛媛観光の認知度向上を図る。	

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (2) 誘客機能の強化

施策名	⑬ 広域連携による誘客促進
ねらい	
平成27年に国の広域観光周遊ルートが認定され、受入環境整備や情報発信、プロモーション活動が進められていることから、これらの動きと連携し、新たな観光周遊ルートの創出や旅行商品造成等を促進し、国内外からの観光客誘致と地域活性化を図る。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○四国ツーリズム創造機構と連携した航空会社とのタイアップキャンペーン、高速道路会社による四国まるごとドライブパスの実施、ツーリズムEXPO出展 ○せとうち観光推進機構と連携し、広域マーケティングやプロダクト開発・販売支援、受入環境整備等を実施 ○予土県境エリアにおけるサイクリングを切り口としたサイクルツーリズムの定着支援 など
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○「瀬戸内・松山」構想を基軸に広島をはじめとする広域エリアでの全国の旅行会社を対象としたトップセールスやテストツアー、商品造成(松山市) ○旅南予協議会によるえひめ南予さずな博と連携した誘客(南予9市町) ○えひめさんさん物語フォローアップ協議会による住民活動の支援(新居浜市、西条市、四国中央市) など
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○アフター四国DCに向けた観光PR、四国4県観光協会での四国おもてなし感激大賞の実施(愛媛DMO) ○しまなみ海道全体でのマーケティングプロモーション等の実施(しまなみジャパン) ○高速道路が定額乗り放題となる「四国まるごとドライブパス」の販売(四国ツーリズム創造機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
四国ツーリズム創造機構やせとうち観光推進機構との連携による「四国」「瀬戸内」の魅力を高める情報発信や受入環境整備のほか、オンラインも含めた視察ツアー等による商品造成に取り組んでおり、県内においても共通資源を柱にした周辺自治体との連携が進むなど、今後も広域連携によるスケールメリットを活かした認知度向上と誘客促進を図る。	

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (2) 誘客機能の強化

施策名	⑭ 物語性のある旅行商品造成
ねらい	
観光客により深い印象を与え、観光地を来訪・再訪してもらうためには、観光資源に物語があることが重要な要素となることから、観光地の歴史や成り立ちに注目し、物語性のある観光資源づくりに取り組む。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ○体験プログラム等の南予の観光コンテンツを活用した旅行商品造成 ○県内宿泊事業者等を対象とした高付加価値化旅行商品造成セミナーの開催
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍における石鎚エリアでの着地型旅行商品の開発及び誘客促進(西条市) ○旧端出場水力発電所の一般公開に合わせた体感コンテンツ(端出場AR)の開発(新居浜市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○地域素材を活用した着地型旅行商品のブラッシュアップや造成(愛媛DMO)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
県内観光地域づくりの舵取り役を担う愛媛DMOを中心に、県内4地域での観光資源のブラッシュアップに取り組み、テーマ性を持った着地型旅行商品の造成を進めている。県内地域DMO等においても、各地の優れた観光資源を核とした地域づくりや旅行商品づくりが進展しており、今後も一層、観光客にとって魅力ある観光地域の形成を促進する。	

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (2) 誘客機能の強化

施策名	⑮多様化する観光客のニーズに対応した的確な誘客活動	
ねらい		
ビッグデータ等を活用した戦略的な取組みなど、多様化する観光客ニーズに対応した的確な誘客活動を行う。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○県民割や全国旅行支援の実施による観光需要喚起 ○いよ観ネットへの旅行検討層の誘導促進及びサイト閲覧履歴によるニーズ分析 ○本県観光PRキャッチコピー「疲れたら、愛媛。」を活用し安心・安全をテーマとしたPR動画等の制作・発信 など
	市町	○クルーズ船の継続寄港に向けた船会社訪問や商談会に参加(松山市) ○サービスエリア内で小型自販機の設置して割引クーポンの配布やデジタルスタンプラリーの実施(伊予市) ○姉妹都市をターゲットとした観光誘客促進活動を実施(宇和島市) など
	民間	○旅行会社向け商談会参加、国内の旅行会社へのセールス活動(愛媛DMO) ○旅行商品を直接販売できる予約管理システムの導入(愛媛DMO) ○町公式観光サイト「内子さんぽ」でのオンライン宿泊予約システムの運営(内子町観光協会) など
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
安全・安心重視やアウトドア志向など、新型コロナの影響による旅行者のニーズの変化を的確に捉えるため、安心・安全を全面に打ち出すとともに引き続き、各種データを分析検証しながら、豊かな自然あふれる本県の優位性を活かした誘客活動を展開するとともに、観光資源のブラッシュアップにも繋げ、観光地としての魅力度を高める。		

2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

▼ (2) 誘客機能の強化

施策名	⑯公共交通機関との連携	
ねらい		
航空・鉄道・船等の公共交通機関と連携し、観光客の利便性向上につながる取組みを進めるとともに、観光客誘致につながるような各種企画の展開や、旅行商品造成等に取り組む。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○JR四国との連携によるサイクルトレインの運行などサイクリストの二次交通を支援 ○R3年度に運休した札幌線・仙台線における就航先自治体等と連携した誘客プロモーションの実施 など
	市町	○サイクルトレインの運行・活用による地域への誘客促進(今治市、松野町) ○観光列車「伊予灘ものがたり」での特産品プレゼントやおもてなしや南予沿線特別運行による魅力発信(沿線市町)
	民間	○「四国周遊型ワーケーション推進協議会」(交通事業者や観光関連団体で構成)によるランディングページの制作やモニターツアーの実施(四国ツーリズム創造機構) ○JR四国と連携して四国観光アプリ「しこくるり」を活用した周遊促進(四国ツーリズム創造機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
これまで交通・運輸事業者と連携協力した県外誘客や県内周遊に取り組む、二次交通への対応など関係強化を図っており、今後も、公共交通機関等の利用促進及び観光客の利便性向上の両面から、多様な主体の連携による観光地までの交通アクセスの充実・創出を推進する。		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

① 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑪東アジア、東南アジア等をターゲットとした誘客・プロモーションの展開	
ねらい		
<p>松山空港ソウル線・上海線やチャーター便を活用した韓国、中国、台湾からの誘客に加え、訪日熱が高まっている東南アジア等からの誘客に取り組む。また、本県の認知度向上を目指して、現地展示会への出展や旅行会社へのプロモーション等を行うとともに、「サイクリング」や「瀬戸内」など本県の魅力ある観光素材をフックとした誘客を図る。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> ○台湾・韓国・中国における現地代理店やSNS等を活用した情報発信、国内主要空港を経由して本県に来訪する旅行商品の造成支援 ○ベトナム線の再開に向けて現地旅行代理店や航空会社と連携した情報発信や旅行商品造成費用の補助 など 	
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○台北市をメインターゲットとし、諸外国の旅行会社やメディアに広域観光ルートや国際観光温泉文化都市・松山の魅力を発信(松山市) 	
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○国内外のアジア市場を対象とした商談会やイベント等への参加(愛媛DMO) ○「台北温泉まつり」や「台湾ランタンフェスティバルin台北」など現地イベントでの観光PRの実施((公財)松山観光コンベンション協会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>新型コロナの影響により海外との往来の制限や松山空港を発着する国際定期路線の運休が長期化する中、オンライン等を活用したプロモーションや商談会の実施等により、松山ソウル線の運航再開につなげたほか、その他路線についても、早期の運航再開に向けて積極的な営業活動に取り組み、コロナ後においても選ばれる観光地を目指す。</p>		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

① 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑩おもてなしの心を伝える外国人観光客受入環境の充実・強化	
ねらい		
<p>日本遺産として認定を受けた「四国遍路」で培われた「おもてなしの心」を活かし、さらなる外国人観光客の誘致につなげるため、外国語案内表記や多言語版パンフレット、FreeWi-Fi等の受入環境整備を促進するとともに、来訪者に対するおもてなし外国語研修などを通じた人材育成を推進する。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> ○えひめFreeWi-Fiアクセスポイントの整備及び多言語対応ポータルサイトでの情報発信強化 ○外国人観光客のおもてなし人材の育成のためのインバウンド対応ガイド講座や観光事業者交流会を開催 ○観光施設等を対象とした外国人観光客向けの通訳コールセンターの運営 ○DXを活用した多言語観光ホームページの刷新に向けた先進事例等の調査の実施 	
市町	<ul style="list-style-type: none"> ○市内観光施設に導入したキャッシュレス決済を継続運用(松山市) ○外国クルーズ船への営業活動や旅行代理店の招へい、セミナーの開催(宇和島市) ○外国語版観光パンフレット等の制作(各市町) など 	
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○えひめ愛顔の観光物産館への外国語(英語、中国語、韓国語)対応スタッフを配置(愛媛DMO) ○JNTOによる認定外国人観光案内所のカテゴリ-2の認定(愛媛DMO) ○外国語に対応できる観光インフォメーションセンターの設置、運営(愛媛DMO、松山観光コンベンション協会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>これまで、スマホに対応した多言語観光サイトの開設や、通訳コールセンターの設置などを進めてきたほか、市町・民間においても案内所やキャッシュレス決済環境の整備も進んできており、インバウンド需要回復を見据え、更なる受入環境の充実に取り組む。</p>		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

① 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑱訪日外国人誘客につながる観光資源の発掘、活用と情報発信	
ねらい		
瀬戸内しまなみ海道サイクリングやキャニオニング等魅力ある観光資源を活用したアクティビティ着地型旅行商品の充実や、本県の食材や歴史・文化、農林漁業等地域資源を活用した体験メニューの開発など、インバウンド観光資源のブラッシュアップを図るとともに、それらの情報発信等を促進する。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	○しまなみサイクリング2022に合わせた欧米豪メディアの招請・情報発信及び欧米豪の旅行会社の招請による観光コンテンツのブラッシュアップやモデルルート作成、販促プロモーションの実施 ○遍路をテーマとしたインバウンド対応ガイドの講座の実施	
市町	○新型コロナ収束後を見据えてこれまでに開発した旅行コンテンツのブラッシュアップや自然資源を活用した新たな旅行商品の造成(西条市) ○石鎚山系の公式Webサイトの運営、グレーディングマップ及びサイクリングマップによる情報発信(西条市・久万高原町)	
民間	○多言語版観光情報サイト「Visit Ehime Japan」やFacebook(英語、広東語)等を活用した体験型メニュー等の情報発信(愛媛DMO) ○海外の富裕層を中心に新しい旅行スタイルとして定着しているAT(アドベンチャーツーリズム)専門ガイドの人材育成及び旅行商品の造成(愛媛DMO)	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
各種データ等を活用しながら、新型コロナの影響による外国人旅行者の旅行ニーズの変化を的確に捉え、ウィズコロナを踏まえた反転攻勢に向け、密の発生しにくい安全・安心な屋外アクティビティを中心にコンテンツの磨き上げと情報発信に取り組む。		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

② 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	⑳広域観光周遊ルート等を活用した誘客促進	
ねらい		
四国遍路と瀬戸内をテーマとした広域観光周遊ルート形成促進事業に積極的に取り組み、近隣各県や関係団体等と連携し、テーマ性やストーリー性のある観光ルートの設定や情報発信等を推進するなど、関係団体等との役割分担をしながら効率的な誘客施策の展開を図る。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	○他県等と連携した山陰・瀬戸内四国観光周遊ルート等の情報発信及び山陽新幹線を主とした誘客 ○せとうち観光推進機構や四国ツーリズム創造機構と連携した広域マーケティング、プロモーション、プロダクト開発・販売支援及び受入環境整備等を実施	
市町	○2市1町の着地型広域観光ツアーのモデルコースをターゲット別に造成(松山市・東温市・砥部町) ○市外の観光バスを対象としたツアー助成の実施(宇和島市)	
民間	○訪日台湾教育旅行の誘致及び助言を行う特使の設置、台湾から教育旅行視察団の受け入れ(愛媛DMO) ○海外旅行会社等との意見交換会の実施、お遍路・SDGs・アドベンチャートラベルをフックとした体験型・滞在型コンテンツの企画・開発(四国ツーリズム創造機構)	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
新型コロナの影響により海外との往来が制限される中、せとうち観光推進機構や四国ツーリズム推進機構を中心に瀬戸内や四国が一体となった切れ目ない情報発信や受入体制の充実に努めており、引き続き、ウィズコロナを踏まえた誘客促進に向け体制整備に取り組む。		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

(2) 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	㉑近隣県と連携した国のビジット・ジャパン地方連携事業による誘客									
ねらい	外国人観光客の一層の誘致を図るためには、誘致エリアの認知度向上が重要となることから、中国四国各県と連携し、国のビジット・ジャパン地方連携事業を活用して、四国一周サイクリングルートやしまなみサイクリングなど共通の観光素材をテーマとしたプロモーション等に取り組む。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○四国4県が連携した海外旅行会社向けオンラインツアーや在日海外メディアを招いたファミツアーの実施 ○四国一周チャレンジ1000kmプロジェクト等のサイトの多言語化やSNS等での情報発信</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○JNTOの連携協定締結による訪日外国人の地方誘客及び広域周遊に向けた取組みの推進(四国ツーリズム創造機構) ○広域ガイドの育成・活用を通じた欧米豪富裕旅行層向けコンテンツの企画、開発、造成(せとうち観光推進機構)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○四国4県が連携した海外旅行会社向けオンラインツアーや在日海外メディアを招いたファミツアーの実施 ○四国一周チャレンジ1000kmプロジェクト等のサイトの多言語化やSNS等での情報発信	市町	—	民間	○JNTOの連携協定締結による訪日外国人の地方誘客及び広域周遊に向けた取組みの推進(四国ツーリズム創造機構) ○広域ガイドの育成・活用を通じた欧米豪富裕旅行層向けコンテンツの企画、開発、造成(せとうち観光推進機構)
実施者	取組内容									
県	○四国4県が連携した海外旅行会社向けオンラインツアーや在日海外メディアを招いたファミツアーの実施 ○四国一周チャレンジ1000kmプロジェクト等のサイトの多言語化やSNS等での情報発信									
市町	—									
民間	○JNTOの連携協定締結による訪日外国人の地方誘客及び広域周遊に向けた取組みの推進(四国ツーリズム創造機構) ○広域ガイドの育成・活用を通じた欧米豪富裕旅行層向けコンテンツの企画、開発、造成(せとうち観光推進機構)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	新型コロナウイルスの影響により海外との往来が制限される中、せとうち観光推進機構や四国ツーリズム推進機構を核に近隣県や国機関と連携しながら、オンラインも活用して瀬戸内や四国が一体となった情報発信を継続しており、引き続き、ウィズコロナを踏まえた誘客促進に向けた活動を展開する。									

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

(2) 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	㉒東京都等と連携した外国人観光客の本県への誘導									
ねらい	令和3年の東京オリンピック・パラリンピック開催を絶好の機会と捉え、東京都や旅行会社等と連携し、本県への誘客に向けた情報発信や誘導方針の検討等に取り組むなど、「東京プラスワン」の外国人観光客誘致を推進する。また、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、訪日外国人が増加すると考えられることから、個人旅行が多く滞在日数が長い傾向にある欧米豪についても誘客の促進を図る。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○東京プラスワンの観光地として情報発信するため東京都設置の協議会に参画し、中国四国各県等と連携して共同サイト「CHUGOKU+SHIKOKU×TOKYO」を運営</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○海外の旅行会社や国内のランドオペレーターを対象としたオンライン商談会の開催(四国ツーリズム創造機構) ○国内のDMCやランドオペレーターを対象としたファミツアーの実施(せとうち観光推進機構)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○東京プラスワンの観光地として情報発信するため東京都設置の協議会に参画し、中国四国各県等と連携して共同サイト「CHUGOKU+SHIKOKU×TOKYO」を運営	市町	—	民間	○海外の旅行会社や国内のランドオペレーターを対象としたオンライン商談会の開催(四国ツーリズム創造機構) ○国内のDMCやランドオペレーターを対象としたファミツアーの実施(せとうち観光推進機構)
実施者	取組内容									
県	○東京プラスワンの観光地として情報発信するため東京都設置の協議会に参画し、中国四国各県等と連携して共同サイト「CHUGOKU+SHIKOKU×TOKYO」を運営									
市町	—									
民間	○海外の旅行会社や国内のランドオペレーターを対象としたオンライン商談会の開催(四国ツーリズム創造機構) ○国内のDMCやランドオペレーターを対象としたファミツアーの実施(せとうち観光推進機構)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	東京都設置の協議会に継続参画しながら、首都圏訪問外国人の誘客に向けた取組みを着実に進めている。東京オリンピック・パラリンピックは無観客開催となったが、引き続き、広域連携DMOとも情報共有し、海外の旅行会社との関係強化やWEBでの情報発信を図る。									

4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	㉓観光人材の育成及びおもてなしの取組みの強化									
ねらい	県民が愛媛に誇りを抱き、愛媛の魅力の発信者になるとともに、さらなるホスピタリティの充実・向上や観光産業の強化に向けて、各種普及啓発活動に加えて、より具体的に、目に見える形の施策展開を図り、特に次世代の育成に留意する。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○インバウンド対応ガイド向けの講座や、ガイド人材と旅行会社のマッチング交流会を実施</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○松山観光文化コンシェルジュ講座「ふるさとふれあい塾」の開講(松山市) ○ボランティアガイド養成講座や先進地研修の実施(新居浜市)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(愛媛DMO) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) ○観光ボランティアガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町観光協会)など</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○インバウンド対応ガイド向けの講座や、ガイド人材と旅行会社のマッチング交流会を実施	市町	○松山観光文化コンシェルジュ講座「ふるさとふれあい塾」の開講(松山市) ○ボランティアガイド養成講座や先進地研修の実施(新居浜市)	民間	○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(愛媛DMO) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) ○観光ボランティアガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町観光協会)など
実施者	取組内容									
県	○インバウンド対応ガイド向けの講座や、ガイド人材と旅行会社のマッチング交流会を実施									
市町	○松山観光文化コンシェルジュ講座「ふるさとふれあい塾」の開講(松山市) ○ボランティアガイド養成講座や先進地研修の実施(新居浜市)									
民間	○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(愛媛DMO) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) ○観光ボランティアガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町観光協会)など									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	観光満足度を高める鍵となる住民のホスピタリティ意識向上に向け、市町や民間を中心にガイド養成や研修を通じた観光産業人材の育成に取り組んでおり、引き続き、愛媛ファンの拡大とリピーターの確保に向けたおもてなし機運の醸成、地域の実践的な観光人材の育成強化を図る。									

4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	㉔住民・民間・行政が連携した推進体制の整備									
ねらい	地域間競争が激化する中で、本県の観光振興を図るには、オール愛媛による取組みが必要であることから、住民・民間・行政が連携した推進体制の整備を進める。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○町屋古民家等を宿泊施設等として利用するための改修を支援(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大や観光振興、佐田岬観光公社の設立(伊方町)など</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略等の検討し、愛媛DMO中期アクションプランを策定及び県内3地域での地域別推進チーム会議の開催による主体的な観光地域づくりの取組みを促進(愛媛DMO) ○地域内の事業者等と連携した地域独自の顧客管理システムの開発・導入(キタ・マネジメントほか)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進	市町	○町屋古民家等を宿泊施設等として利用するための改修を支援(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大や観光振興、佐田岬観光公社の設立(伊方町)など	民間	○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略等の検討し、愛媛DMO中期アクションプランを策定及び県内3地域での地域別推進チーム会議の開催による主体的な観光地域づくりの取組みを促進(愛媛DMO) ○地域内の事業者等と連携した地域独自の顧客管理システムの開発・導入(キタ・マネジメントほか)
実施者	取組内容									
県	○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進									
市町	○町屋古民家等を宿泊施設等として利用するための改修を支援(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大や観光振興、佐田岬観光公社の設立(伊方町)など									
民間	○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略等の検討し、愛媛DMO中期アクションプランを策定及び県内3地域での地域別推進チーム会議の開催による主体的な観光地域づくりの取組みを促進(愛媛DMO) ○地域内の事業者等と連携した地域独自の顧客管理システムの開発・導入(キタ・マネジメントほか)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	地域の特性を活かした分野での稼ぐ力の好循環を実現すべく県内各地における連携体制の構築や地域DMO等の設立など、持続可能な観光地域づくりに向けた体制が強化されており、愛媛DMOにおいては、中期アクションプランを策定した。引き続き、多様な関係者の参画を促し、愛媛DMOを核とした競争力を有する魅力ある観光地域づくりの形成を促進する。									

4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	㊸異業種・異分野における、観光を意識した取組みの強化	
ねらい		
裾野の広い総合産業としての本県観光の更なる振興を図るため、より魅力的な観光資源の創出や効果的な情報発信に向け、異業種・異分野と連携した取組みを進める。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> ○愛媛県美術館を中核とした「文化観光拠点計画(案)」の策定 ○とべもり3施設(とべ動物園、総合運動公園、えひめこどもの城)のエリアにてデジタルスタンプラリーやイルミネーションなど、周遊促進に繋がるイベントの実施 ○景観形成アドバイザーの派遣による地元との合意形成のための検討会等の支援 ○伝統的建造物群保存地区及び文化財の保存修理への補助による町並み等を活用した文化振興 など 	
市町	—	
民間	<ul style="list-style-type: none"> ○石鎚山系でのエコツアー体験等を通じた自然環境保全意識の向上及び普及啓発、情報発信などの事業展開による石鎚山系エコツーリズムの推進(石鎚山系エコツーリズム推進協議会) ○南レク公園の各種体験イベントの開催、南レク公園イベントサポート事業への助成による南レク公園の利用促進(ホッと南レク活性化全体協議会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
都市公園や文化財の美装化など観光資源としての価値を高め、魅力を磨き上げる取組みが進められており、多様な観光ニーズに対応するため、引き続き、新たな観光コンテンツとしての可能性を有する本県の歴史文化資源や自然観光資源などを活用した観光振興をより一層推進する。		